

# 議題1

## 観光まちづくりリーディングプロジェクト の進捗状況

2023年度町田市観光まちづくり推進委員会

# 観光まちづくりリーディングプロジェクト

まちだ  
未来づくりビジョン  
2040

## 町田市観光まちづくり 基本方針

2017～2030年度

**基本施策1**  
町田ならではの地域素材の  
洗い出し・磨き上げ

**基本施策2**  
観光まちづくりの担い手と  
態勢づくり

**基本施策3**  
地域素材が持つ魅力の伝達と  
交流の拡大

## 町田市観光まちづくり リーディングプロジェクト

2022～2026年度

1-1 「町田薬師池公園四季彩の杜」を町田のシンボルに

1-2 花とみどりの魅力を活かした事業の展開

2-1 人や情報が集まる観光ネットワークの創出

2-2 「まちなか」と「おくまち」の連携の強化

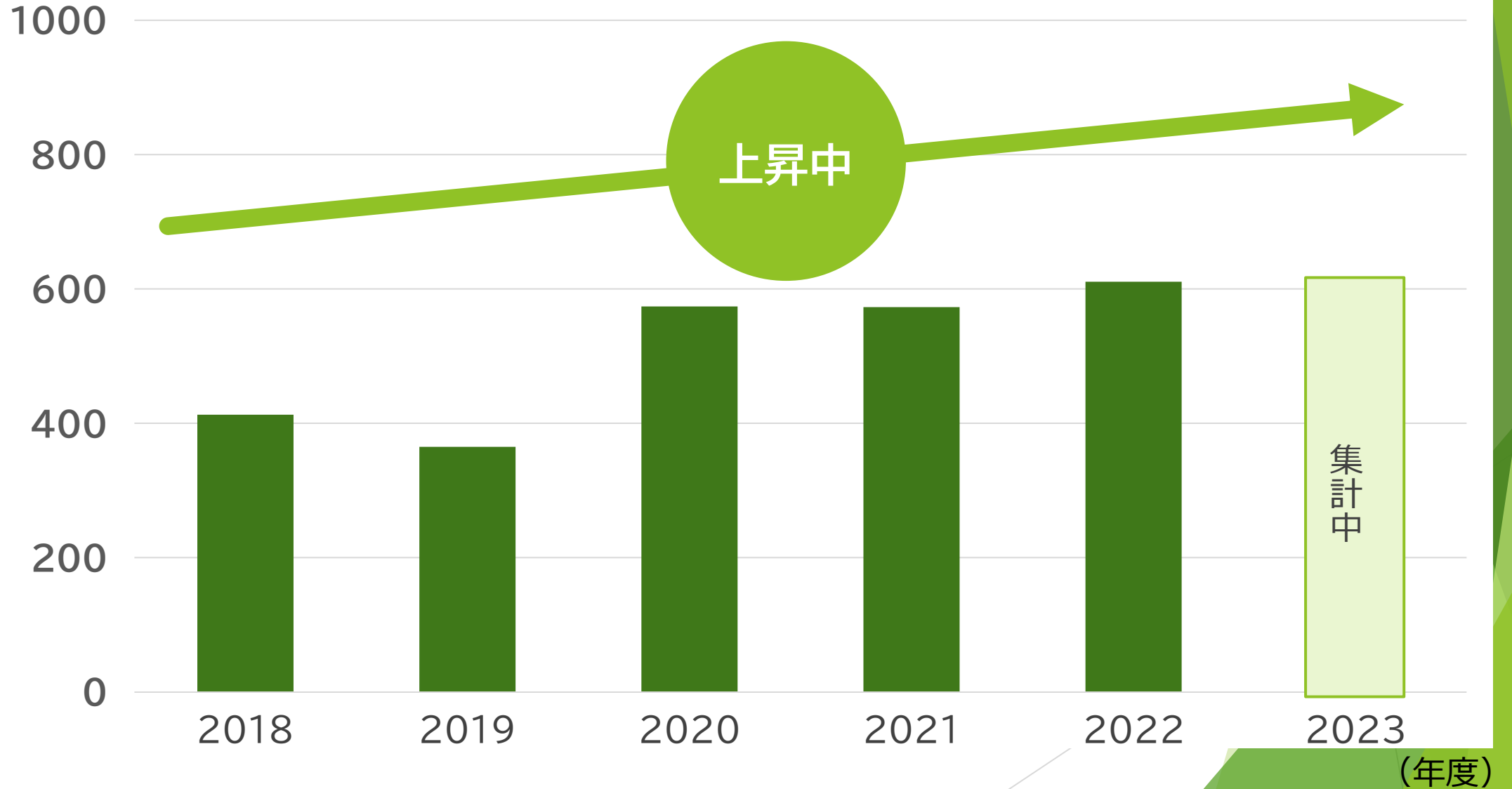
3-1 ウィズコロナのシティセールスの推進

3-2 季節感をアピールした情報発信

3-3 ロケーションの支援

# 町田市の観光入込客数

(万人)



# 1-1 「町田薬師池公園四季彩の杜」を町田のシンボルに

町田市の魅力的な観光拠点のひとつである「町田薬師池公園四季彩の杜」を更に磨き上げます

- 四季彩の杜全体の連携や調和を図った一体的なコーディネートにより更なる魅力向上を図る
- 既存イベントに新たなコンテンツを追加し、付加価値を創出
- 長期的な視点でブランディングを行い。何度でも訪れたくなる魅力の創出

## 【指標】 来園者数

現状値：128万人（2022年度）

目標値：125万人（2026年度）

▼  
2023年度：133万人（見込）



# 1-1 「町田薬師池公園四季彩の杜」を町田のシンボルに

## 2023年度 取り組み内容・成果

- ・ 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画Ver.2の策定
- ・ 町田リス園基本計画の策定に向けた検討を開始
- ・ 施設連絡運営協議会の実施
- ・ 「春フェア」「秋遊び」の開催
- ・ グリーンスローモビリティを導入（西園～薬師池）



## 2024年度 取り組み内容

- ・ 町田リス園基本計画の策定（2025年3月策定予定）
- ・ 施設連絡運営協議会の実施
- ・ 「春フェア」「秋遊び」の開催





## 1-2 花とみどりの魅力を活かした事業の展開

市民にとって大切な資産である桜に加え、町田を彩る花やみどりを魅力ある地域資源へと発展させます

- ・ ウィズコロナの時代に即した、地域が主催するさくらまつりの支援
- ・ さくら、ぼたん、ダリア、紅葉など、花や緑を活用した季節ごとの魅力創出
- ・ フットパスの振興で地元の魅力を再発見

### 【指標】 イベント等の回数

現状値：26回／年（2022年度）

目標値：30回／年（2026年度）

2023年度：31回／年



# 1-2 花とみどりの魅力を活かした事業の展開

## 2023年度 取り組み内容・成果

- 2023町田さくらまつりを開催  
➔ 来場者88,000人
- ガバメントクラウドファンディングを活用し、市内の桜を保全 ➔ 832,050円 (24件)
- フットパス等里山を歩くイベントを開催
- 花とみどりの魅力を感じるツアーを開催  
(町田市観光コンベンション協会)
- フットパスや里山に関する特集コーナーの設置  
(中央図書館)

## 2024年度 取り組み内容

- 町田さくらまつりの開催
- ぼたん、ダリア、紅葉など、季節ごとに花やみどりを活用したイベントを開催
- フットパスや里山に関するPR活動の実施



## 2-1 人や情報が集まる観光ネットワークの創出

町田の良い魅力に気づいたり、町田に関心を寄せる人の増加を目指し、そのための機会をつくります

- 市内のイベント情報などを集約して発信するポータルサイトの構築
- 四季彩の杜を題材にしたワークショップの開催や、町田かるたを使った大会の開催など、町田のファンを増やすイベントの実施

### 【指標】ポータルサイトの訪問数

現状値：未構築（2022年度）

目標値：18,000回／月平均（2026年度）

2023年度：検討中





## 2-1 人や情報が集まる観光ネットワークの創出

### 2023年度 取り組み内容・成果

- ・ 【主催】四季彩の杜で小学生向けのスタンプラリー・ワークショップを実施
- ・ 【支援】「相原駅前マーケット」開催、竹灯籠ライトアップ（相原駅）実施の支援（相原まちづくり協議会）
- ・ 【支援】多摩地域マイクロツーリズムプロジェクト「タマリズム」に参加し、大学生が考案したイベントを開催
- ・ 【支援】小野路宿里山交流館開館10周年記念「まちだ小野路宿フェスタ」を地域団体と開催



### 2024年度 取り組み内容

- ・ ポータルサイト開設の検討
- ・ 香山園オープニングイベントの実施
- ・ 多摩地域マイクロツーリズムプロジェクト「タマリズム」の活動支援（最終年）



## 2-2 「まちなか」と「おくまち」の連携の強化

まちなかの情報とおくまち（里山など、中心市街地から離れた町田の自然豊かなエリア）の情報が双方でわかるような連携の仕組みづくりをします

- 町田駅周辺施設での「おくまち」の紹介
- 小野路宿里山交流館での、町田駅周辺の飲食店、名産品などの紹介

### 【指標】 紹介回数

現状値：累計 2 回（2022年度）

目標値：累計 10 回（2026年度）

▼  
2023年度：累計 6 回（+4回）





## 2-2 「まちなか」と「おくまち」の連携の強化

### 2023年度 取り組み内容・成果

#### 【まちなかでおくまち紹介】

- 町田モディ（商業施設）で「町田相原展」を開催（協力：相原まちづくり協議会）
- 町田駅前デジタルサイネージで相原を紹介する動画を放映
- 小野路宿里山交流館開館10周年記念展を開催（市庁舎）  
➡ 里山弁当200個完売
- フットパスや里山に関する特集コーナーを設置（中央図書館）

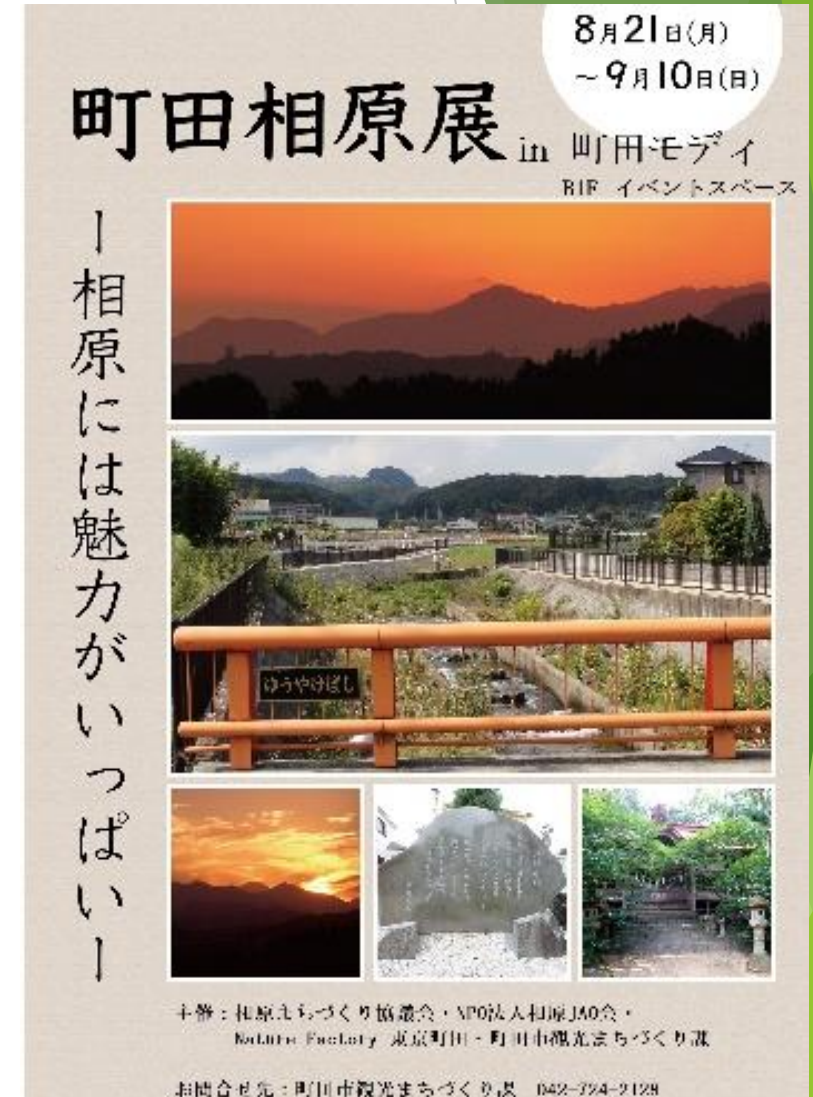
### 2024年度 取り組み内容

#### 【おくまちでまちなか紹介】

- 相原のPR展をまちなか（市庁舎）で開催
- ネイチャーファクトリー東京町田で、まちなかのPR（名産品の紹介等）を開催

#### 【まちなかでおくまち紹介】

- フットパスや里山に関する展示を中央図書館で開催



## 3-1 ウィズコロナのシティセールスの推進

デジタル技術を活用した新しい観光プロモーションを展開します。

- デジタルスタンプラリーの実施
- 観光コンテンツのデジタル化

### 【指標】 デジタルコンテンツ数

現状値：累計3回（2022年度）

目標値：累計15回（2026年度）

▼  
2023年度：累計9回（+6回）





# 3-1 ウィズコロナのシティセールスの推進

## 2023年度 取り組み内容・成果

- ・ 地域回遊イベント「まちだ謎解きゲーム」第3弾を開催  
➡ 参加者約16,000人、満足度99.1%
- ・ 「まちだ謎解きゲーム」第1弾・第2弾（2022年度開催）を再演
- ・ 無料でできる体験版のおためし謎の実施
- ・ ウォーキングアプリを活用したデジタルスタンプラリーを開催  
➡ 参加者約700人（2月現在）、満足度97.2%
- ・ 町田ゼルビアのホームゲーム時に、送迎バスや案内所で市内の観光スポットやお店の情報発信
- ・ 市内外のイベントブースに出店し、観光プロモーションの実施
- ・ 【協力】多摩移管130周年記念デジタルスタンプラリーの開催を支援（主催：東京都）

## 2024年度 取り組み内容

- ・ アニメ作品とデジタル技術（スマートフォン）を活用した観光スポットを巡るイベントを開催



## 3-2 季節感をアピールした情報発信

都市と自然を併せ持つ町田の魅力を、季節を感じられるプロモーションというテーマを掲げて発信します

- 四季ごとの観光プロモーションの展開
- WEB媒体へのニュースレターの配信

### 【指標】 情報発信回数

現状値：4回/年（2022年度）

目標値：4回/年（2026年度）

▼  
2023年度：4回/年



## 3-2 季節感をアピールした情報発信

### 2023年度 取り組み内容・成果

- 国内最大級のおでかけ情報サイト「aumo」と魅力発信に関する協定を締結
  - ➡ 「四季彩の杜 秋遊び」を掲載
- 朝の情報番組で、薬師池の紅葉の中継を放送
- タウン情報誌に冬のウォーキング情報を掲載
- プレスリリース配信サイトを活用したニュースレターの配信
  - ➡ 春の町田のプロモーション

### 2024年度 取り組み内容

- ニュースレター等を通じた、季節感をアピールするプロモーションを展開





## 3-3 ロケーションの支援

映画やテレビドラマのロケーション受け入れを支援するほか、情報番組等へ情報提供し、町田市での撮影を促します

- ・ ロケーション受け入れ態勢の整備
- ・ 情報番組等への情報提供

### 【指標】 放送回数

現状値：30回／年（2022年度）

目標値：50回／年（2026年度）

▼  
2023年度：55回／年（見込）





## 3-3 ロケーションの支援

### 2023年度 取り組み内容・成果

- 東京ロケーションボックスを通じてロケ地の情報提供を行い、映像撮影会社等からのロケーション相談を受付。放送された番組について、町田市ホームページで紹介。

(主な放送作品)

グッド！モーニング、ぐるり東京江戸散歩（TV番組）、ケンシロウによろしく（ドラマ）等

### 2024年度 取り組み内容

- ロケーション相談を受付し、放送された番組については町田市ホームページで紹介
- ロケーション受け入れ態勢の整備に向け調整



## 議題2

# Jリーグサポーターに向けた魅力発信

# FC町田ゼルビア クラブ史上初J1リーグのステージに参戦



J1リーグ参戦を契機とした

- 中心市街地の活性
- 新たな町田ファンの獲得



# 2月24日(土) 開幕戦のビジターサポーター受入体制



■ 町田駅発 直行シャトルバスの運行

3,400人利用 (往路・復路)



■ JR町田駅 臨時観光案内所の開設

582人利用 (10~17時)



## 2月24日(土) 開幕戦の状況

- 来場者 13,506人  
J2時代の平均来場者数 7,426人
- カード配布 2,400枚  
観光・飲食店情報のリンク掲載
- 宿泊者 100~150人  
10~15%想定 (23・24日)

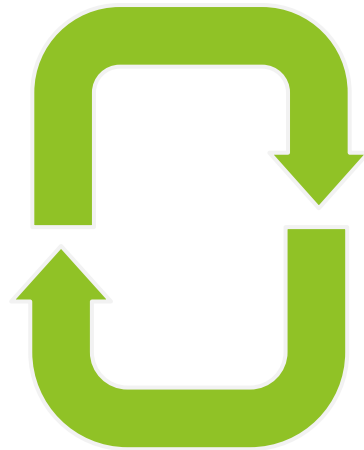
# 2024年度の取り組み

ビジターサポーターに対し、町田市内の観光拠点や飲食店への来訪を促進する



(取り組み案)

- アウェイゲームでのシティセールス活動
- Webサイト、SNSでの情報発信



(取り組み案)

- バスツアーの実施
- 臨時観光案内所の開設